



■ ■ 今月の主な内容 ■ ■

- P1 知事あいさつ「年頭にあって」
- P2 九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会開催
- P3 職業能力開発促進大会開催
認定職業訓練施設の案内
- P5 建設雇用改善優良事業所知事表彰の決定
- P6 多様な働き方推進セミナー・アーカイブ配信開始
- P7 健康かごしま21普及推進会議開催
- P8 かごしま子育て応援企業に登録しませんか？
- P9 令和7年度長期高度人材育成コースの訓練生募集
- P10 障害者の法定雇用率制度・雇用支援の取組について
- P11 健康経営に取り組んでみませんか？
- P12 清酒製造業退職金共済制度のご案内
- P14 奨学金返還支援（代理返還）について
- P15 労働者協同組合法について
- P16 職場におけるジェンダー平等推進事業の参加者・派遣先
- P17 県介護生産性向上総合相談センターのご案内
- P18 難病患者就労支援セミナーのご案内
- P19 県労働委員会からのお知らせ
- P20 鹿児島産業保健総合支援センターからのお知らせ
- P21 鹿児島労働局からのお知らせ

年頭に当たって

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、日頃から、本県労働行政をはじめ、県政各般の施策の推進に格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

県内経済は、緩やかに回復しておりますが、足元では、物価上昇の影響がみられるなど、回復の勢いがやや鈍化しつつあります。

国においては、昨年11月に「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を決定しました。

県としましては、その内容等を踏まえ、県内経済の早期回復と持続的な発展に向け、速やかに必要な対応を講じてまいりたいと考えております。

昨年は、鹿児島空港の国際線について、7月に上海線が再開されたことにより、コロナ禍前に就航していたソウル、上海、台北、香港の4つの路線全てが再開されました。乗り継ぎ便を含めて様々な国から鹿児島を訪れていただく環境が整いつつあると考えております。今後とも「南の宝箱 鹿児島」の魅力を発信し、更なる誘客の促進に取り組んでまいりたいと考えております。

12月には、本県の本格焼酎を含む「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されることが決定しました。本格焼酎の国内外への更なる認知度向上及び販路拡大につながるものと期待しております。

連合鹿児島の集計によると、昨年の春期賃上げ妥結状況は、賃上げ率が4.88%と、前年より1.37ポイント増加しており、本県においても賃上げが進んでおります。

また、昨年10月に、本県の最低賃金は、過去最大の上げ幅となる56円引き上げられ、953円となりました。

一方で、県内企業の大半を占める中小多くは経営基盤が脆弱であり、原油価格・物価高騰や労務費等の適正な価格転嫁がなされていないことなどにより、厳しい経営環境におかれていると考えております。

県としましては、引き続き、生産性と付加価値の向上等による企業の「稼ぐ力」の向上や、価格転嫁の円滑化に取り組むとともに、国に対して、中小企業が賃上げを行いやすい環境整備を推進するよう、政労使会議等の様々な機会を通して要望を行うことにより、賃上げに結びつくような事業環境の整備を図ってまいりたいと考えております。



鹿児島県知事
塩田 康一

地域産業を支える人材の確保につきましては、各産業分野における人材の確保・育成をはじめ、労働生産性を高めるためのデジタル人材の確保、若年者の県内定着の促進、女性や高齢者等が働きやすい職場環境の整備、外国人材の受入れなどにも積極的に取り組んでまいります。

また、県内企業の働き方改革に対する積極的な取組を促進するため、「かごしま働き方改革推進企業認定制度」の普及・拡大や、経営者等を対象とした各種セミナーの開催等にも取り組んでおります。

さらに、今年度から新たに、男性の育児休業取得促進等を通じて、育児と仕事の両立促進に特に力を入れて取り組んでいる県内企業を「かごしま働き方改革プラス共働き・子育て推進企業」として認定しております。

今後とも、「誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島」を目指して、県政の推進に取り組んでまいりますので、皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の御多幸と、今後ますますの御健勝・御活躍を心からお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。

「令和6年度九州・山口生涯現役社会推進大会鹿児島県大会」 開催しました！

「生涯現役社会」とは、年齢に関わりなく、それぞれの意思と能力に応じて働いたり、NPO・ボランティア活動等に参加することで活躍し続けることができる社会のことです。

九州・山口各県及び経済団体等は「生涯現役社会」の必要性とその取組を発信し、意識改革・理解促進を図るため、連携事業に取り組んでいます。連携事業の一環として、「九州・山口生涯現役社会推進大会」を令和6年10月23日（水）にカクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）で開催しました。

高齢者雇用優良企業表彰

高齢者の雇用促進に積極的に取り組んでいる九州・山口各県の企業等へ表彰



本県からは「株式会社下野建設」が受賞されました。この度の受賞、おめでとうございます。

（株式会社下野建設の取組）

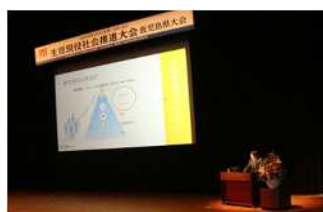
- ・ 定年年齢を65歳、再雇用の上限を75歳に引き上げ
- ・ 健康診断の定期受診
- ・ 各現場に各年齢層の社員を万遍なく配置し、ベテラン社員が若手社員のサポートを行うことで、技能・経験の継承や社員同士のコミュニケーションの活発化を図る

事例発表

高齢者が活躍されている県内企業による事例発表



（株式会社下野建設）
魅力ある職場づくりのため、高齢者雇用やワークライフバランス等の取組について、発表されました。



（内村建設株式会社）
社員が健康で働きやすい会社を目指し、働き方改革に取り組まれたことを発表されました。

各種情報提供

（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部による、高齢者雇用に関する支援等について情報提供

特別講演



原口 泉氏（志学館大学人間学部教授）による講演「薩摩の教育研究は生涯現役」がありました。

自身の経歴や生涯現役で活躍された先人等を紹介し、参加者の皆様に活躍されるようエールを送っていただきました。

県のホームページでは、九州・山口生涯現役社会推進大会のアーカイブ配信や、九州・山口各県の企業等における高齢者雇用の取組事例の紹介をしています。詳しくは問い合わせ先やホームページにてご確認ください。

【問合せ先】 県庁雇用労政課雇用支援係 電話：099-286-3028 FAX：099-286-5022

【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/af04/sien/70saisaga.html>

「令和6年度職業能力開発促進大会」を開催しました！

厚生労働省が「人材開発促進月間」としている11月に、職業能力の開発・向上の促進、技能尊重気運の醸成を目的として、「令和6年度鹿児島県職業能力開発促進大会」を開催し、県内で極めて優れた技能水準にある技能者や認定職業訓練や技能検定の実施に功労のあった方々や団体のほか、技能検定や熟練技能者が競い合う「かごしま技能競技大会」で優秀な成績を収められた方々の表彰を行いました。

日時・場所

- ・ 令和6年11月26日（火）10：30～11：30
- ・ 鹿児島県庁 6階大会議室

表彰者

- ・ 優秀技能者表彰 12名
- ・ 認定職業訓練功労者表彰 1名
- ・ 技能検定功労表彰（団体）1団体
- ・ 技能検定功労表彰（個人）2名
- ・ 技能尊重推進表彰（事業所）1事業所
- ・ 技能検定成績優秀者表彰 9名
（令和5年度後期・令和6年度前期）
- ・ かごしま技能競技大会成績優秀者表彰 3名



認定職業訓練施設のご案内

認定職業訓練施設では、事業主又は事業主の団体等が、自ら又は他者の雇用する労働者に対し、職業能力開発促進法に定める一定の基準（訓練の対象者、教科の科目、訓練期間等）に基づき、集合して行う職業訓練を実施しています。

現在、以下の5施設が認定職業訓練を実施しており、認定職業訓練施設では、毎年、訓練生を募集しております。詳しくは各認定職業訓練施設にお問い合わせください。

・ [施設一覧は次ページへ](#)

<訓練の様子>



鹿児島高等技術専門学校
左官・タイル施工科



川内技術開発センター
総合建設科



出水共同高等職業訓練校
土木施工管理技士科



鹿児島ホテル短期大学校
ホテルビジネス科



鹿児島県ビルメンテナンス協会
ビルクリーニング科

【問合せ先】 県雇用労政課民間訓練係

電話：099-286-3019 FAX：099-286-5022

【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/af04/minkankunren/sokusin.html>（促進大会）

<http://www.pref.kagoshima.jp/af04/sangyo-rododo/rododo/kaihatu/kunren/23sisetuitirann.html>

（認定訓練施設一覧）

○認定訓練施設一覧

訓練施設名	所在地等	職業訓練の種類	課程	訓練科	短期間のコース	期間
鹿児島高等技術専門学校	〒890-0014 鹿児島市草牟田 2丁目36番39号 TEL099-226-0517	普通 職業訓練	普通	木造建築科		2・3年
				鉄筋コンクリート 施工科		2・3年
				左官・タイル施工科		2・3年
				建築塗装科		2・3年
				木工科		2年
				畳科		3年
				表具科		3年
				サッシ・ガラス 施工科		2年
川内技術開発センター	〒895-0044 薩摩川内市青山町 4597番地 TEL0996-22-3873	普通 職業訓練	短期	総合建設科	職長・安全衛生責任 者教育コース	16h
					アーク溶接コース	12h
出水共同高等職業訓練校	〒899-0501 出水市野田町 上名6031番地 TEL0996-84-2451	普通 職業訓練	普通	土木施工科		2年
				木造建築科		2年
			短期	土木施工管理技士科	1級土木施工管理技 士一次コース	48h
					1級土木施工管理技 士二次コース	
					2級土木施工管理技 士一次・二次コース	
					1級建築施工管理技 士一次コース	
			1級建築施工管理技 士二次コース			
			2級建築施工管理技 士一次・二次コース			
IT技術科	土木コース	144h				
	建築コース					
鹿児島ホテル短期大学校	〒892-0846 鹿児島市加治屋町 4番25号 TEL099-239-2601	高度 職業訓練	専門	ホテルビジネス科		2年
鹿児島県 ビルメンテナンス協会 (B・M研修センター)	〒890-0832 鹿児島市新町 3番10号 ビクトワール鹿児島 202 TEL099-223-4119	普通 職業訓練	短期	ビルクリーニング科	技能士 受験対策コース	35時間

令和6年度「建設雇用改善優良事業所知事表彰」 受賞事業所を決定しました！

県では、建設業の職場での雇用改善について、積極的な活動を展開し、その成果がみられる中小建設事業所に対してその努力と功績をたたえ、これを広く周知することで、県下の建設業界全体の雇用改善を更に促進することを目的として、表彰を行っています。

今年度の受賞事業所は、一般社団法人鹿児島県建設業協会から推薦のあった以下の3事業所です。

表彰は、一般社団法人鹿児島県建設業協会各支部の「安全管理・雇用改善パトロール」の実施日に、表彰状授与式を行いました。

■各受賞事業所の雇用改善の主な取組内容

- ・資格取得や能力向上のため、各種研修、教育の受講を奨励
- ・労働時間削減や休暇取得促進にも努め、働き方改革を推進している
- ・従業員の福利向上のため、退職金制度や労災上積み保険制度に加入
- ・雇用の安定のため、定年後の再雇用制度や女性雇用促進、雇用期間の延長を図る

株式会社川原建設（霧島市）



中央：代表取締役 塚田 洋一 様

有限会社石堂建設（南種子町）



中央：代表取締役 石堂 和雄 様

森建設株式会社（鹿児島市）



左：代表取締役 森 秀俊 様

【問合せ先】

県庁雇用労政課雇用支援係

電話：099-286-3028 FAX：099-286-5022

【県HP】

<http://www.pref.kagoshima.jp/af04/sangyo-rodo/rodo/koyoshien/28kensetsu.html>

令和6年度多様な働き方推進セミナーを開催しました！（アーカイブ配信開始）

多様な働き方の推進で人材確保に差を付ける！

“選ばれる企業”の生き残り戦略

しないとヤバイ！社員の「共働き・共育て」の応援

をテーマに、経営者・人事労務担当者を対象としたWebセミナーを昨年11月に開催しました。

セミナーのアーカイブ配信を開始しましたので、ぜひご覧ください。

詳細につきましては、県HPを御確認ください。

内容

【前半】多様な働き方の推進で人材確保に差をつける！

- (1) 社員の「共働き・共育て」を応援しないことの企業デメリット
- (2) 柔軟な働き方ができる職場づくり（働き方改革の推進）

【後半】人材獲得企業の成功事例紹介とディスカッション

- (1) 多様な働き方推進の取組により人材獲得ができている企業事例
- (2) 多様な働き方の推進で直面した壁と乗り越え方
- (3) 助成金や補助金の紹介

【取組事例発表企業】

株式会社アーステクノ（鹿児島）、株式会社久永（鹿児島）
二九精密機械工業株式会社（京都）

【講師】

宇佐川邦子氏（リクルートジョブリサーチセンターセンター長）



【問合せ先】 県庁雇用労政課労政係 ☎ 099-286-3017

【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/af04/rousei/r4hatarakikata/seminar06.html>

「カスタマーハラスメント対策企業マニュアル」等をご活用ください。

厚生労働省は、関係省庁と連携して、顧客等からの著しい迷惑行為（いわゆるカスタマーハラスメント）の防止対策の一環として、「カスタマーハラスメント対策企業マニュアル」や、マニュアルの概要版であるリーフレット、周知・啓発ポスターを作成いたしました。

マニュアルやリーフレットには、学識経験者等の議論や顧客と接することが多い企業へのヒアリングを踏まえ、カスタマーハラスメントを想定した事前の準備、実際に起こった際の対応など、カスタマーハラスメント対策の基本的な枠組みを記載しています。

〈マニュアル〉



〈リーフレット〉



〈ポスター〉



いずれも下記、厚生労働省のホームページからダウンロードできますので、企業のご担当者様をはじめ、幅広くご活用ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/seisaku06/index.html

【問合せ先】 県庁雇用労政課労政係 ☎ 099-286-3017

健康かごしま21普及推進会議～日本健康会議 in 鹿児島～ 開催しました！（令和6年11月27日）

令和6年3月に新たに策定された県健康増進計画「健康かごしま21」の周知と、県民の健康増進を推進するための講演や事例発表などを行う「健康かごしま21普及推進会議～日本健康会議 in 鹿児島～」を開催しました！当日は県内企業を代表し、健康経営優良法人2024に認定されている2社に取組事例を発表していただきました。発表内容を抜粋して紹介いたしますので、ぜひご参考にしてください✿

健康経営優良法人2024 （中小規模法人部門） マルイ運輸株式会社（出水市）



○業務概要

一般貨物運送，貨物取扱，倉庫業，保険代理 等

○従業員

247名（2024年2月末）

○健康経営の背景

会社理念のもと、健康かつ安全な組織風土の確立を目指し、健康にフォーカスをあてた活動を開始。

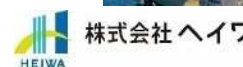
○主な健康経営の取組

1. 定期健康診断結果に基づく2次勧奨
2. 労災2次健診の受診勧奨
3. 脳ドック・心臓ドックの受診
4. 特定保健指導（生活習慣病対策）
5. 健康講話の開催
6. 感染症予防（インフルエンザワクチン接種の全額会社負担等）
7. 禁煙外来受診助成
8. 長時間労働対策

○今後の取組（予定含む）

1. 高血圧者対策（受診勧奨等）
2. 婦人科がん検診等の助成
3. ストレス対策

健康経営優良法人2024 （中小規模法人部門（ブライツ500）） 株式会社ヘイワ（志布志市）



○業務概要

一般土木工事，法面保護工事 等

○従業員

21名（2024年10月時点）

○健康経営の背景

経営理念に基づく、顧客満足度の更なる向上への取組としてISOを3つ取得しており、健康経営が第二のISOだと感じ取組を開始。

○主な健康経営の取組

1. 従業員への健康習慣アンケート
2. コミュニケーション促進のためのバーベキュー大会や懇親会
3. 禁煙外来助成金を支給
4. 朝礼時の研修・禁煙セミナー実施
5. 禁煙達成時に報奨金を支給
6. 非喫煙者に対して健康増進手当を毎月支給
7. 2名の女性建設ディレクターの任命による、女性活躍と業務効率化・労働時間削減の推進
8. ストレスチェック

○登録中の鹿児島県の認定制度

- ・かごしま「働き方改革」推進企業
- ・鹿児島県女性活躍推進宣言企業

「講演の内容が気になる！」「事例発表をもっと詳しく知りたい！」方は、当日の**アーカイブ動画**を公開しております。ぜひ県HPからご覧ください。

https://www.pref.kagoshima.jp/move/5ch/kenmin_kenkoudukuri/index.html

健康経営優良法人2024には、鹿児島県の**297法人**が認定されております。年々法人数も増加しておりますので、ぜひ皆さんも挑戦してみてください！

【問合せ先】 県庁雇用労政課労政係 ☎ 099-286-3017

【県HP】 https://www.pref.kagoshima.jp/move/5ch/kenmin_kenkoudukuri/index.html

「かごしま子育て応援企業」に登録しませんか？ 登録企業 823社（R6年12月末時点）

「かごしま子育て応援企業」とは？

県では、従業員の仕事と子育ての両立支援に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」として登録し、県民の皆様に広く紹介しています。

登録するには…

県内に事業所（支店等を含む）があり、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定していることが条件です。



かごしま子育て応援企業登録マーク

～令和6年度新規登録企業の中から6社の取組をご紹介します～

（株）地域科学研究所鹿児島事務所 （鹿児島市）

○業務概要 情報通信業

【行動計画の主な内容】

- ①子の看護休暇制度を拡充する。
- ②育児休業（育児休業目的の休暇を含む）の取得率を次の水準以上にする。
男性 60%以上，女性 100%維持



【両立支援の主な取組】

- ・法定日数以上の子の看護休暇付与
- ・育児短時間勤務の子の対象期間の延長

（株）上野建設（始良市）

○業務概要 建設業
（土木・建築他）



【行動計画の主な内容】

- ①技術職員に占める女性の割合を25%以上とする。
- ②令和8年6月までに、有給休暇の付与日数が10日以上の子社員全員の年次有給休暇の取得日数を年間7日以上とする。

（株）ホテル京セラ（霧島市）

○業務概要 ホテルの運営

【行動計画の主な内容】

- ①育児休業を取得しやすく職場復帰しやすい環境整備
- ②所定外労働削減に向けた社内応援体制の更なる強化



【両立支援の主な取組】

- ・半日有給休暇制度・退職者復帰時のサポート

（株）アイプロ （出水市）

○業務概要 保険代理業

【行動計画の主な内容】

- ①育児の各段階に応じた環境を整備し、育児と仕事の両立を支援する。
- ②子どもを育てる社員が利用できる事業所内保育設備の充実。
- ③多様な社員全員に健康で働きがいのある職場環境を作る。



図南木材（株） （鹿児島市）

○業務概要

木材・建材の卸売・小売業



【行動計画の主な内容】

- ①男性の育児休業取得率を50%以上に向上
- ②子育て関連のサービス利用費援助

【両立支援の主な取組】

- ・育児休業を取得・復職しやすい環境作り
- ・育児休業に関する社内相談窓口の設置

（株）リーチ開発 （鹿児島市）

○業務概要 建設業

【行動計画の主な内容】

- ①子の出産時等における父親の特別休暇取得促進
- ②年次有給休暇の取得推進
- ③育児休業の周知

【両立支援の主な取組】

- ・インフルエンザ等感染症の特別休暇



※詳しい登録申込方法やほかの登録企業の取組等については、県ホームページをご覧ください。

【問合せ・登録申込先】県庁雇用労政課労働福祉係 ☎099-286-3014 メール:roufuku@pref.kagoshima.lg.jp
【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/rodo/ouenkigyuu/index.html>

令和7年度長期高度人材育成コースの訓練生募集

県では、離転職者の皆さんを対象に、正社員就職を希望する非正規雇用労働者等が国家資格等の高い職業能力を習得し、正社員就職の実現を目指す職業訓練として、「長期高度人材育成コース」(令和7年4月から2年間)を民間教育訓練機関等へ委託して実施します。受講には、ハローワーク(公共職業安定所)への求職申込が必要です。

★ 長期高度人材育成コース訓練日程一覧

委託元校	訓練科名	定員(人)	委託先(訓練実施場所)	募集期間	選考試験日
吹上高等技術専門校	介護福祉士養成科	6	鹿児島医療福祉専門学校 (鹿児島市田上8丁目21-3)	令和6年11月18日(月) ～令和6年12月5日(木)	令和6年12月21日(土)
				令和6年12月6日(金) ～令和6年12月27日(金)	令和7年1月18日(土)
				令和7年1月6日(月) ～令和7年1月27日(月)	令和7年2月8日(土)
				令和7年2月3日(月) ～令和7年2月28日(金)	令和7年3月13日(木)
		6	鹿児島医療技術専門学校 (鹿児島市東谷山3丁目31-27)	令和6年11月20日(水) ～令和6年12月2日(月)	令和6年12月14日(土)
				令和6年12月3日(火) ～令和6年12月27日(金)	令和7年1月18日(土)
				令和7年1月6日(月) ～令和7年1月30日(木)	令和7年2月15日(土)
				令和7年1月31日(金) ～令和7年2月28日(金)	令和7年3月13日(木)
		6 (女性のみ)	鹿児島女子短期大学 (鹿児島市高麗町6-9)	令和6年11月11日(月) ～令和6年11月28日(木)	令和6年12月13日(金)
				令和6年11月29日(金) ～令和7年1月30日(木)	令和7年2月14日(金)
				令和7年1月31日(金) ～令和7年2月28日(金)	令和7年3月13日(木)
				8 (女性のみ)	鹿児島女子短期大学 (鹿児島市高麗町6-9)
令和6年11月29日(金) ～令和7年1月30日(木)	令和7年2月14日(金)				
令和7年1月31日(金) ～令和7年2月28日(金)	令和7年3月13日(木)				
職業実践専門課程科 (美容師)	6	鹿児島県美容専門学校 (鹿児島市鴨池2丁目4-6)	令和6年12月2日(月) ～令和7年2月14日(金)	令和7年3月9日(日)	
宮之城高等技術専門校	保育士養成科	8	神村学園専修学校 (いちき串木野市別府4460)	令和6年11月18日(月) ～令和7年2月19日(水)	令和7年2月22日(土)、25日(火) 26日(水)のうちいずれか1日
				令和6年11月18日(月) ～令和7年3月5日(水)	令和7年3月8日(土)
				令和6年11月18日(月) ～令和7年3月12日(水)	令和7年3月14日(金)
始良高等技術専門校	栄養士養成科	6	今村学園ライセンスアカデミー (鹿児島市新屋敷町2-10)	令和6年11月15日(金) ～令和6年12月20日(金)	令和7年1月18日(土)
				令和7年1月22日(水) ～令和7年2月13日(木)	令和7年3月1日(土)
	調理師養成科	4	今村学園ライセンスアカデミー (鹿児島市新屋敷町2-10)	令和6年11月15日(金) ～令和6年12月20日(金)	令和7年1月18日(土)
				令和7年1月22日(水) ～令和7年2月13日(木)	令和7年3月1日(土)
	歯科技工士養成科	4	鹿児島歯科学院専門学校 (鹿児島市照国町13-15)	令和6年11月25日(月) ～令和7年1月10日(金)	令和7年1月25日(土)
				令和7年2月3日(月) ～令和7年2月21日(金)	令和7年3月9日(日)

※ 合格者が募集定員に達した場合は、以降の選考試験を実施しない場合があります。

📍 訓練内容等については、委託元の高等技術専門校にお尋ねください。

【問合せ先】 吹上高等技術専門校 〒899-3302 日置市吹上町中之里1717番地 ☎ 099-296-2050
 宮之城高等技術専門校 〒895-1804 薩摩郡さつま町船木881番地 ☎ 0996-53-0207
 始良高等技術専門校 〒899-5431 始良市西餅田1120番地 ☎ 0995-65-2247

【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/af04/koukyou/r7-chouki.html>



障害者の法定雇用率制度・雇用支援の取組について

～法定雇用率について～

障害に関係なく、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現の理念の下、全ての事業主に、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。

県内の民間企業の障害者実雇用率は、2.66%（令和6年6月1日現在）と、法定雇用率を上回っております。しかしながら、個別の企業でみると、約43%の企業が法定雇用率を達成できていない状況です。

法定雇用率は、下表のとおり本年4月から2.5%に引き上げられており、令和8年7月には2.5%から2.7%となります。

	令和5年度	令和6年4月	令和8年7月
民間企業の法定雇用率	2.3% ⇒	2.5% ⇒	<u>2.7%</u>
対象事業主の範囲	43.5人以上	40.0人以上	<u>37.5人以上</u>

事業主の皆様におかれましては、雇用支援制度等を活用しながら、障害者雇用の促進に努めていただきますようお願いいたします。

～障害者雇用体験事業のご案内～

県では、障害がある方の雇用経験がない事業所を対象に、短期の雇用体験をすることで、不安を払拭していただき、雇用の場の拡大を図ることを目的として、県内7か所にある障害者就業・生活支援センターに委託して、「障害者雇用体験事業」を実施しております。

また、「障害者就業開拓推進員」を鹿児島市、鹿屋市、奄美市の障害者就業・生活支援センターに配置し、ハローワークとも連携しながら、事業所を訪問して求人開拓を行うとともに、求職中の障害者に対して求人情報の提供を行っています。

※「障害者就業・生活支援センター」では、障害者からの相談に応じ、就業面と生活面について、指導・助言などの必要な支援を一体的に行っております。

【雇用体験事業の問合せ先】お近くの障害者就業・生活支援センターへ

かごしま（鹿児島市新屋敷町）Tel 099-248-9461 おおすみ（鹿屋市向江町） Tel 0994-35-0811
あいらいさ（霧島市国分中央）Tel 0995-57-5678 あまみ（奄美市名瀬長浜町） Tel 0997-69-3673
なんさつ（南九州市知覧町郡）Tel 0993-58-7020 ほくさつ（薩摩川内市西向田町）Tel 0996-29-5022
くまげ（熊毛郡中種子町野間）Tel 0997-28-3445

～国の助成金のご案内～

特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース）

障害者等の就職困難者をハローワーク等の紹介により、継続して雇用する労働者（雇用保険の一般被保険者）として雇い入れる事業主に対して助成されます（ほかにも支給要件があります）。

※支給額は対象労働者の類型と企業規模により異なります。

※「発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース」等他のコースも設けられております。

【問合せ先】 鹿児島労働局職業安定部職業対策課 Tel 099-219-8713

【厚生労働省 HP】 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/tokutei_konnan.html

健康経営に取り組んでみませんか？

◆健康経営とは

- 健康経営とは、従業員の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することです。
- 企業が経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や組織としての価値向上へ繋がるのが期待されます。



※ 「健康」とはWHOの定義に基づくと、「肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」をいう。出展：日本WHO協会ホームページ

※ 健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

◆健康経営に取り組むメリット

法令順守・
リスク
マネジメント

手当や医療費
の削減

労働生産性
の向上

企業イメージ
の向上

組織力の
向上

◆「健康経営」実践のための4ステップ

1. 経営者による健康宣言：「従業員とその家族の健康づくり」に取り組むことを宣言しましょう。
2. 健康課題の把握：健康診断の結果をもとに、従業員の健康状態と課題を把握し対策を検討しましょう。
3. 健康づくりの推進：一度に一気に手をつけるのではなく、できそうなことからはじめてみましょう。
4. 認定制度や顕彰制度にチャレンジ：鹿児島県や経済産業省、協会けんぽの認定制度等にチャレンジ

◆健康経営の取組事例

- ・がん検診・人間ドック・歯科健診の補助・要精密検査者への受診勧奨
- ・敷地内完全禁煙・禁煙外来の費用補助
- ・ストレッチなどセルフケア指導・ウォーキングコンペの開催
- ・健康セミナーの開催・社内報での健康情報発信
- ・間食制限、飲酒制限、禁煙などの健康チャレンジの設定 など

【問合せ先】 県庁雇用労政課労政係 ☎ 099-286-3017

【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/af04/kenkoukeiei.html>

清酒製造業退職金共済制度

清退共制度は、単式蒸留焼酎(本格焼酎・泡盛)・みりん2種の酒造りに携わる方々の人材確保と、日本のお酒造り振興と発展のために「中小企業退職金共済法」により国が作った制度です。本格焼酎・泡盛製造を営む事業主が、雇用している従業員(※)の共済手帳に働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を貼り、その従業員が業界で働くことを辞めたときに清退共から退職金を支払うという、いわば「業界全体の退職金制度」です。



1

安全確実かつ簡単

単式蒸留焼酎(本格焼酎・泡盛)・みりん2種の酒造りに携わる人たちのために「中小企業退職金共済法」によって国が作った、「安全確実かつ簡単」な制度です。

2

掛金が一部免除

新たに加入した従業員(被共済者)に、掛金の一部(初回交付手帳の60日分)を国が助成いたします。

3

掛金は損金扱い

掛金は、法人企業の場合は損金として、個人企業の場合は必要経費として、全額非課税となります。



5つの特徴

4

予定運用利回りが2.3%(注)

退職金は、予定運用利回り2.3%の給付表で算定されます。

例えば、掛金納付年数30年で納付いただく掛金相当額は162万円のところ、約240万円の退職金額となります。

5

企業間を通算

(定年後再雇用された場合、中退共制度からの通算も可能)

従業員の雇用事業主が変わっても、それぞれの期間全てを通算して退職金が計算されます。

一般の中小企業退職金共済(中退共)制度、建設業・林業退職金共済(建退共・林退共)制度間の掛金の通算ができます。

(注1) 退職金額は、掛金日額300円、共済証紙15日分を1月と換算して計算した退職金の額です。

(注2) 300円になる前から掛金をかけている人の退職金は、それぞれの掛金日額ごとに、その予定運用利回りに応じて、別に計算されます。

(注3) 退職金額は、費用、収益及び経済事情等を勘案し、予定運用利回り及び掛金日額が見直されることにより、変動することがあります。

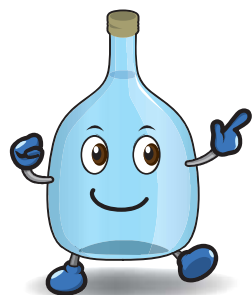
※単式蒸留焼酎(本格焼酎・泡盛)の酒造りに携わる方なら、職種(杜氏、蔵人、びん詰め等)や給与の支払い方(日給制等)に関わらず加入できます。(ただし、事業主、役員報酬を受けている方、事務専用の方は対象になりません。)

本格焼酎・泡盛製造の事業主

のみなさまへ



国が作った
退職金共済制度に
加入しませんか？



従業員を雇った
場合は**加入手続き**を
忘れずに！

退職金共済制度への加入は、事業主の皆様には人材の安定確保、従業員の皆様には退職後の生活安定につながります。

「働きがいのある人間らしい雇用の促進、すべての人のための持続的な経済成長」という国連のSDGs(持続可能な開発目標)を目指すことにも結び付きます。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

清酒製造業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1 ニッセイ池袋ビル TEL.03-6731-2889 FAX.03-6731-2890

<https://www.seitaikyo.taisyokukin.go.jp/>



従業員に対する奨学金返還支援（代理返還）について

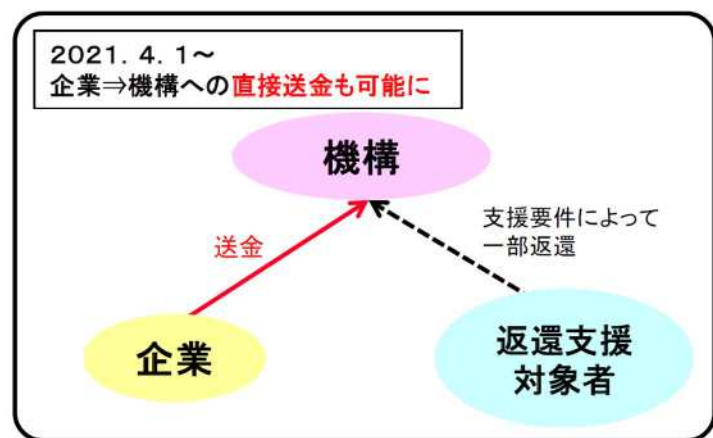
独立行政法人日本学生支援機構（旧：日本育成会）では、各企業等が実施している従業員に対する奨学金返還支援（代理返還）について、機構に直接受け付ける制度を設けています。

従来は、企業が従業員へ返還分を手当として給与に上乗せして支給し、従業員本人が日本学生支援機構へ奨学金を返還するなどの方法がとられていました。しかし、この方法では税務上の取り扱いが「給与」となるため、従業員の所得税や住民税、社会保険料などの負担が増える可能性があります。

機構が直接受け付ける制度のメリットや、県内での取組事例についてご紹介します。詳しくは、日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

奨学金返還支援（代理返還）

奨学金返還支援（代理返還）制度とは、機構の貸与奨学金（第一種奨学金・第二種奨学金）を受けていた従業員に対し、企業が返還金額の一部または全額を代理で返還する制度です。



本制度を利用する場合（企業から機構へ直接送金すること）のメリット

【所得税】非課税となり得ます。

- ✓ 従業員にとって、企業が直接機構に送金することで自身の通常の給与と返還額が区分され、かつ奨学金の返還であることが明確となるため、その返還額に係る所得税は非課税となり得ます。

【法人税】給与として損金算入できるほか、「賃上げ促進税制」の対象になり得ます。

- ✓ 企業にとっては、代理返還は従業員の奨学金の返済に充てるための給付にあたるので、給与として損金算入されます。また、「賃上げ促進税制」の対象となる給与等の支給額にも該当することから、一定の要件を満たす場合には、法人税の税額控除の適用を受けることができます。

【社会保険料】原則として、標準報酬月額算定のもととなる報酬に含めません。

- ✓ 奨学金返還支援（代理返還）による返還金は、原則として報酬に含めません。

詳しくは、日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

【問合せ先】 独立行政法人日本学生支援機構 ☎ 03-6743-6029

【機構 HP】 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kigyoshien/index.html>

労働者協同組合法について

労働者協同組合法（令和2年法律第78号）は、労働者協同組合の設立や運営、管理などについて定めた法律で、施行日は、令和4年10月1日となっています。

「知りたい！労働者協同組合法」（厚生労働省特設サイト）

労働者協同組合は、組合員が出資し、それぞれの意見を反映して組合の事業が行われ、組合員自らが事業に従事することを基本原理とする非営利の法人です。

このサイトでは、組合の設立やNPO法人等からの組織変更に関する情報が提供されています。

- 【主な掲載情報】
- ◇ 労働者協同組合法について知りたい
 - ◇ 労働法規や会計について知りたい
 - ◇ 設立の流れ
 - ◇ フォーラム・セミナーに参加したい
 - ◇ よくあるご質問

【問合せ先】 県庁雇用労政課労政係 ☎ 099-286-3017

【県HP】 <https://www.pref.kagoshima.jp/af04/sangyo-rodo/rodo/horei/roudoushakyoudokumiai.html>



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

地域づくりを仕事にする新しい働き方

ろうきょう

労働者協同組合

資金を出し合う 話し合っ
て営む
共にはたらく

「労働者協同組合法」を活用した、新しい働き方、活力のある地域が全国でひろがっています。

詳しくは専用サイトで

特設サイト「知りたい！労働者協同組合法」  厚生労働省WEBサイト 都道府県窓口一覧 

知りたい！労働者協同組合法  厚生労働省 WEBサイト 都道府県窓口一覧 

厚生労働省 労働者協同組合 

「職場におけるジェンダー平等推進事業」の参加者・派遣先を募集します！

県では、誰もが働きやすい環境づくりを推進し、職場におけるジェンダー平等を実現するため、企業等の管理職や人事担当者等を対象としたセミナーの開催や企業・団体等へのアドバイザー派遣を実施しています。

参加者及び派遣団体を募集しておりますので、是非ご利用ください

男性の育児・介護休業取得促進セミナー

全2回講座(連続講座) オンライン配信あり/

2025 第1回 1/22(水) 2025 第2回 2/5(水)

受付 13:00

開会 13:15

閉会 16:40(予定)

参加費
無料

定員
50名

会場 カクイクス交流センター(かごしま県民交流センター)大研修室 第4

対象 企業等の管理職、人事労務担当者 など 申込締切 2025 1/15(水)

内 容

第1回

1. 育児休業を取得した男性の体験談の発表

発表者 医療法人クオラ経営企画室
亀崎 翔太さん

2. 専門家による講演

講師 ダイバーシティ&WLB コンサルタント
内閣府地域働き方改革推進会議委員
渥美 由喜さん



日本で最も早くワークライフバランスに着目した、第一人者。本セミナーに参加される各業種の方々への参考になるような全国の事例も提示。豊富なコンサル経験に基づく具体的なお話です。

3. 参加者による意見交換 など

第2回

1. 先進事例の発表

発表者 株式会社サカタ製作所
代表取締役社長 坂田 匠さん

所在地: 新潟県長岡市
事業内容: 産業用屋根金具類の製造・販売
社員数: 175名(2023年12月)

表彰・認定等: イクメン企業アワード2018(徳立支援部門)ランプリ(平成30年)、ホワイト企業アワード最優秀賞(平成31年)、プラチナイクメン認定(令和2年)

内容 経営方針は「残業ゼロ」。徹底した全社員の意識改革を実行
平成26年11月、全社員を対象に実施した働き方改革の講演会をきっかけに取り組み開始!
制度推進により時間当たりの生産性への意識が会社全体に根付くまでと「これから」について、具体的にお話いただきます。

2. 専門家による講演

第1回に引き続き、渥美由喜さんを迎え、参加者から提示いただいた個別課題や質問に対して、具体的な事例を踏まえアドバイスをいただきます。これからの企業での取組に繋げていただける講演です。

3. 参加者による意見交換 など

詳細は
こちらから



申込み
フォーム



アドバイザー派遣

職場におけるジェンダー平等推進のためのアドバイザーを派遣します!(~令和7年3月)

対象 県内企業、経済団体等 募集数 22団体程度(定数に達し次第、受付終了)

メニュー例

- ① 社内の意識改革研修
- ② 男性の育児・介護休業取得のための支援
- ③ 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の支援
- ④ 制度改善業務の支援など

「何から取りかかれば良いのか、そこから相談したい」という声にも対応します。

詳細は
こちらから



申込み
フォーム



各事業の申込方法等の詳細は、県ホームページをご確認ください。

【問い合わせ】

鹿児島県男女共同参画室

TEL: 099-286-2634 FAX: 099-286-5541 E-mail: harmony@pref.kagoshima.lg.jp



鹿児島県介護生産性向上総合相談センターのご案内



介護職員が働きやすい職場づくりのための業務改善やテクノロジーの活用などに関するご相談をお受けします。

●こんなときに●

業務改善の取
り組み方法が
わからない。

介護ロボット
を体験してみ
たい。

介護ロボット
やICTを導
入したい。

かごロボでできること

① 介護現場の生産性向上に関するご相談

・介護事業所から → 介護ロボット、ICTの導入・活用方法など介護現場の生産性向上（業務改善・効率化等）に関する相談をお受けします。

② 介護ロボットの体験

・どなたでも！ → 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援分野の介護ロボット18点を常設展示！実際に触れて体験できます。
※展示介護ロボットの詳細については、下記ホームページから閲覧できます。

③ 介護ロボットの試用貸出

・介護事業所から → 介護ロボットの試用貸出について相談をお受けします。
※厚生労働省が作成する「介護ロボットの試用貸出リスト」に掲載のロボットを対象に開発企業からの無償貸出について調整を行います。

<お問い合わせ先>

鹿児島県介護生産性向上総合相談センター \かごロボ/

電話 (099) 221-6617 Fax (099) 239-0384

メール kaigo5-kakenshakyo@po5.synapse.ne.jp

H P <https://www.kaken-shakyo.jp/pages/109/>

〒892-0816 鹿児島市山下町14-10

カクイックス交流センター2階（かごしま県民交流センター）
鹿児島県介護実習・普及センター内

開館時間 9:00~17:00

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日~1月3日

詳しくはコチラ



難病患者就労支援セミナー

(支援者向け)

◆ 日時：令和7年1月24日(金) 13:00~16:00 (受付12:30~)

◆ 場所：ハートピアかごしま 2階 大会議室
(鹿児島市小野1丁目1-1)

◆ 内容

- 1 講話 「治療と仕事の両立支援(仮題)」
講師 産業医科大学 医学部
両立支援科学 永田 昌子先生
- 2 関係機関からの情報提供
 - ・ 難病相談・支援センター
 - ・ ハローワークかごしま 難病患者就職サポーター
 - ・ 鹿児島産業保健総合支援センター
- 3 グループワーク(意見交換等)

◆ 対象

難病患者の雇用に関心のある企業、福祉サービス事業所、
難病患者支援を行う医療機関、障害者就業・生活支援センター、
行政職員 など

難病患者さんを始め、誰もが安心して働くことができる環境について、いろいろな人・関係機関とつながり、一緒に考えてみませんか？

- ・ 治療をしながら働くとは？
- ・ 実際にどのような悩みがある？
- ・ どのような配慮があれば働きやすい？
- ・ どこに相談ができる？
など



【申込方法】申込フォームからお申し込みください。(下記 URL または二次元コードから！)

<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=9JXfEPeB>

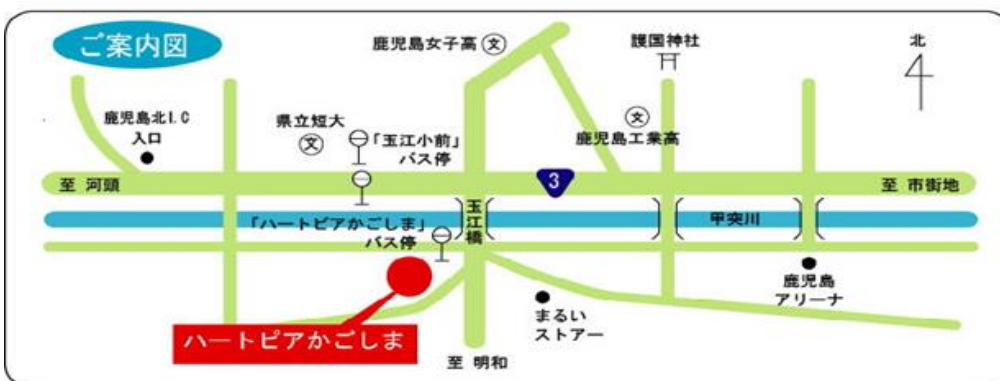


【受付期間】令和7年1月17日(金)まで。

【問い合わせ先】

鹿児島県難病相談・支援センター 相談課(ハートピアかごしま 3階)

電話 099-218-3133 (但し 火曜・祝日を除く 9:00~16:00)



*できるだけ公共交通機関を御利用ください。
(車で来られる場合は、正面駐車場ではなく、裏のグラウンドへの駐車に御協力をお願いいたします。)